

# つかさ会 会報



つかさ会の皆様、こんにちは。2021年はどのような1年になったでしょうか。2021年はつかさ会関連のイベントや糖尿病公開教室をWEB開催するなど、試験的な1年になりました。ご参加を賜りました皆様に、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルスの新規感染者数が落ち着きつつあるなか、新たな変異株の出現に関する報道が連日なされており、再び不安なお気持ちで過ごされる方も多いかと思いますが、この2年間を乗り越えてきた私たちならきっと大丈夫と信じて、引き続き感染予防策や体調管理に努めていきましょう。

何かと忙しいこの時期ではありますが、お体にお気をつけて、良い年末年始をお過ごしください。

さて、今月は、臨床検査技師の伊藤さんに『さかえ』の読みどころを紹介してもらいます。

つかさ会の皆さん、はじめまして。12月号を担当します、臨床検査技師の伊藤です。皆さんは2021年を振り返りどんな1年だったでしょうか。夏には延期していた東京五輪が開催され、多くのメダル獲得と感動をもらいました。新型コロナワクチンの接種が拡大し、秋には行動制限が徐々に解除され街に活気が戻り始めました。そして冬に入り、2022年2月には北京にて冬季五輪の開催が予定されています。2022年も明るいニュースが沢山あることを願っています。

さて、今月号「さかえ」の読みどころの紹介です。今月の特集は「妊娠と糖尿病(P.7)」についてです。妊娠における糖代謝異常には、妊娠の前から糖尿病と診断されていた「糖尿病合併妊娠」と、妊娠をきっかけに発見された「糖代謝異常」の2つがあります。糖代謝異常はお母さんだけでなく赤ちゃんにとっても影響を及ぼすため、すべての妊婦さんには糖代謝に関する検査が行われます。また妊娠中の糖代謝異常は合併症を伴うリスクがあるため、血糖コントロールを適切に行う必要があります。本記事では、妊娠と糖尿病について分かりやすく掲載されていますので、女性だけでなく男性の方にもぜひ読んでいただいて、妊娠と糖尿病について大切なことを知って頂けたらと思います。

もう一つ、私が気になった記事がプラスワン講座の「みそと糖尿病(P.17)」です。私は愛知県出身でみそを使った料理が昔から好きなのですが、中でも高山の郷土料理である朴葉味噌を使った料理が好きです。本記事では、発酵食品であるみその栄養素や腸内細菌の影響、血糖、糖尿病との関係について記載されています。これから益々寒い冬になり、みそおでんや豚汁などみそを使った料理がおいしく感じられる時期になりますね。この機会にみそに注目してみたいでしょうか。

今月号の「さかえ」も楽しんでいただき、みなさんの知識にプラスされることを祈っています。

